

## 16. 地域連携クリティカルパス開発検討事業

### (1) 事業目的

医療機関から在宅へ安心して戻る切れ目のない医療を提供し、医療機関の機能分担と連携を図るツールとして、湖東医療圏の実態に即した適切な地域連携クリティカルパスのあり方を検討し具現化することを目的とする。

地域連携クリティカルパスとは、急性期から回復期、維持期に至る医療連携クリティカルパスに保健・福祉サービスを含め、関係者と利用者が共同して作成するケア計画とする。

当圏域では、「脳卒中地域連携クリティカルパス」の開発検討を、平成19年度から行い、平成22年6月から平成23年8月に試行運用を経て、平成23年10月から「脳卒中湖東地域連携クリティカルパス」運用を開始し、平成24年度は定着に努めた。

平成25年5月には、県下統一パス様式「滋賀県脳卒中地域連携パス」が作成されたことを受け、様式変更について検討を重ね、平成25年11月より県下統一パスに様式を改め運用を開始した。

### (2) 事業内容

#### 湖東地域脳卒中地域連携クリティカルパス検討会

「脳卒中地域連携クリティカルパス」を活用した地域連携の円滑な推進を図るため、運用上の課題を明らかにし、課題解決に向けて関係者間の共通認識の形成と役割分担の明確化に向け検討する場である。

##### ・日時

平成27年7月2日(水)	14:00～16:00	検討会議
平成27年8月4日(火)	14:00～16:00	ワーキング部会
平成28年3月18日(金)	10:00～11:30	病院部会

##### ・場所

くすのきセンター3階会議室 彦根保健所2階会議室 くすのきセンター

##### ・検討メンバー

彦根医師会、彦根歯科医師会、管内4病院(脳外科医師、医療連携室等看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士)、老人保健施設、訪問看護ステーション、介護保険事業者協議会、介護支援専門員連絡協議会、地域包括支援センター、湖東地域リハビリ推進センター

##### ・検討内容

県下統一パス様式変更後の運用状況と連携上の課題について検討。  
急性期から回復期への転院時はパス様式のみで診療情報提供書は添付しない方向で決まる。  
回復期から維持期(在宅退院)への退院患者については、全数パスを回すことに決まる。 等

##### ・事務局 湖東健康福祉事務所

#### 湖東地域脳卒中地域連携クリティカルパス情報交換会

パスに関わる医療・保健・福祉・介護の関係者が事例等を通じ、顔のみえる関係づくりをするとともに、パスを用いたより効果的・効率的な連携を深めることを目的に開催する。

##### ・日時 平成27年12月10日(木) 14時～16時

##### ・場所 彦根市立病院医療情報センター多目的室

##### ・内容

情報提供 : 彦根中央病院回復期リハビリ病棟の紹介 参加者: 65名  
事例検討 : <急性期> 彦根市立病院  
<回復期> 彦根中央病院  
<維持期> 居宅介護支援事業所 はるのうみ  
意見交換 : 「環境変換への不安と、リハビリ量が減ることへの不安により退院後も病院のリハビリテーションをつよく望んだ事例から、それぞれ自分だったら何ができるか考える」

# 17. 地域リハビリテーション提供体制整備推進事業

## 湖東地域リハビリテーション情報交換会

障害を持った者や高齢者が住み慣れた地域において、生涯にわたって生き生きとした生活を送ることが出来るように、急性期、回復期、維持期に渡る包括的なリハビリテーションの提供体制が求められる。

そこで、リハビリテーション提供技術の向上を図り、リハビリテーション職の顔の見える関係づくりをすることにより、より効果的・効率的に連携を深めていくことを目的に継続的に情報交換会を開催する。

### ・開催日 場所

第1回:平成27年 5月26日(火) 18:30～20:00 くすのきセンター

第2回:平成27年 8月25日(火) 18:30～20:00 くすのきセンター

第3回:平成27年11月24日(火) 18:30～20:00 くすのきセンター

第4回:平成28年 2月23日(火) 18:30～20:00 くすのきセンター

### ・対象者

管内リハビリテーション専門職

### ・内容

第1回	講演 「地域包括ケアシステムにおけるリハ専門職の役割」 講師: 滋賀県理学療法士会 地域包括ケアシステム推進委員会 松岡 昌巳 氏 情報交換	参加者: 40名
第2回	施設紹介 アロフェンテ彦根(デイケア) 事例検討(急性期、回復期、維持期(デイサービス)、意見交換	参加者: 41名
第3回	施設紹介 デイサービスりはたま 事例検討(急性期、回復期、維持期(デイサービス)、意見交換	参加者: 42名
第4回	意見交換 「今年度のまとめ 事例から必要な連携について考える」	参加者: 32名

### ・事務局 湖東健康福祉事務所、湖東地域リハビリテーション推進センター